

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374700256
事業所名	中央グループホーム 和

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	民生委員の働きかけで、地域の老人会に参加している。食事会など老人会行事に利用者が出席して地域の老人との交流の機会を得ている。日常の散歩・外食等は地域資源を活用し、馴染みになれるように交流している。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	運営推進会議には、民生委員や地域包括センター職員、利用者、家族の出席があり、東日本大震災直後の会議では、災害時の利用者避難について出席者に協力を求める等、折々の話題・議題でホームの課題を話し合っている。	○
重点項目 ③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	毎回、運営推進会議に地域包括支援センター職員の出席があり、ホームの課題と一緒に検討したり、現況報告を通して情報を共有している。市担当者との関係構築にも努め、相談や報告を通じて情報を共有している。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	家族の訪問が多く、管理者と家族との会話の中で、随時に相談や要望を聴き取っている。運営推進会議では家族が意見を出せるように促している。聴き取った意見や希望には迅速に対応している。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○			

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。